

JDAT 静岡 浜松チーム活動報告



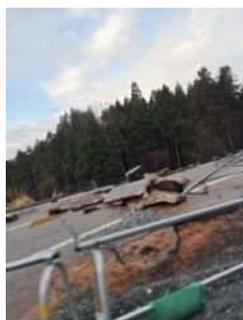
能登半島地震において各避難所等で災害時の歯科保健医療活動が行われた。いわゆる JDAT（日本災害歯科支援チーム）としての活動である。JDAT は災害発生後おおむね 72 時間以降に地域歯科保健医療専門職により行われる緊急災害歯科医療や避難所等における口腔衛生を中心とした公衆衛生活動を支援する事を通じて被災者の健康を守り、地域歯科医療の復旧を支援することを目的としている。

静岡県歯科医師会からも JDAT 静岡として 6 チーム 27 名（歯科医師 19 名、歯科衛生士 7 名、歯科技工士 1 名）が派遣された。JDAT 静岡は全チーム石川県珠洲市への派遣となった。珠洲市には歯科診療所が 5 軒あるが、いずれも被災し診療ができない状況となっている。



珠洲市又は近隣の地域に宿泊が可能な拠点は無く JDAT 静岡は全チーム富山県高岡市のホテルに宿泊して拠点とし、そこから毎日石川県珠洲市にある保健医療福祉調整本部（珠洲市健康増進センター）まで片道約 4 時間かけて往復した。浜松チームは 2 月 25 日～28 日現地の支援活動を行った。

支援車両



土砂崩れ



路をふさぐ大石



雪道

| | |
|------|--|
| 派遣期間 | 令和6年2月25日（日）～2月28日（水） |
| 派遣場所 | 石川県珠洲市（大谷小中学校、長橋町集会場、自然休養村センター、直小学校、緑丘中学校） |

行程

| | |
|----------|--|
| 2月25日（日） | ・静岡県から富山県高岡市へ移動 |
| 2月26日（月） | <ul style="list-style-type: none"> ・富山県高岡市出発 ・珠洲市保健医療福祉調整本部にて打合せ ・大谷小中学校にて活動。アセスメント、治療（簡易的な充填） ・長橋町集会場にて活動。アセスメント ・自然休養村センターにて活動。 アセスメント、治療（健診、スケーリング） ・珠洲市保健医療福祉調整本部へ報告 |
| 2月27日（火） | <ul style="list-style-type: none"> ・富山県高岡市出発 ・珠洲市保健医療福祉調整本部にて打合せ ・直小学校にて活動。アセスメント、保健指導 ・緑丘中学校にて活動。アセスメント、治療（再装着） ・すずなり歯科診療所訪問。 ・珠洲市保健医療福祉調整本部へ報告 |
| 2月28日（水） | ・静岡県へ移動 |



浜松市保健師チームと



医療調整本部



歯科診療車前で



避難所



診療風景

今回能登半島地震の JDAT 静岡の派遣を終えて、避難所を何箇所か訪問して活動を行ってみて、実施に訪問すると何から行うべきなのか被災者の方々が何を求めているのか。被災者の方々の言葉に傾聴しこちらの押し付けにならないよう考え治療や保健指導を行ったつもりであったが、本当にそれが正しかったのか。もっと他にできる事はなかったのか。後になって考える事が多くあった。

浜松市の災害を想定すると、天竜区の中山間地の問題がこの珠洲市のケースと似ていると思われる。今回の経験をどのように生かしていくかが課題となった。